

記事を読んで、問いに答えましょう。

2021年12月4日朝刊中部版

SDGs「自分ごと」に

安東中で教室実践事例学び意見交換



SDGsの実践事例を紹介する生徒ら＝静岡市葵区の安東中

静岡市葵区の安東中が2日、国連が定めた持続可能な開発目標（SDGs）の実現に向けて必要な行動や心構えを話し合う「SDGs教室」を同校で開いた。

次代を担う若者たちにして行動するきっかけにSDGsを身近に感じてしてもらおうと市が企画もらい、「自分ごと」とした。生徒会役員を中心

に1〜3年の約100人が参加した。最初に生徒らは、10月31日に開催した「第1回静岡市SDGsユースサミット」を視聴し、同世代の考えや実践事例に耳を傾けた。「SDGsは難しいイメージで、私たちにできることは限られていると思うていた。生活の一部で何かできることを探そうと思った」などと前向きな感想が出た。

「みんなのマイ・SDGs」のテーマで7グループに分かれて意見交換をした。2年の渡辺綾さん(14)は「食品ロスを減らすため、家族でお店に行った際は、食べきれない分だけを注文するようにしている。みんなも協力してほしい」と呼び掛けた。

(社会部・崎山美穂)

- ①SDGsとは何ですか。()
- ②「自分ごと」とは、どのような意味ですか。()
- ③食品ロスを減らすため、あなたができることを書きましょう。()

年 組 名前

解答例

2021年12月4日朝刊中部版

SDGs「自分ごと」に

安東中で教室実践事例学び意見交換



SDGsの実践事例を紹介する生徒ら＝静岡市葵区の安東中

静岡市葵区の安東中が2日、国連が定めた持続可能な開発目標（SDGs）の実現に向けて必要な行動や心構えを話し合う「SDGs教室」を同校で開いた。

次代を担う若者たちにSDGsを身近に感じてもらう、「自分ごと」として行動するきっかけにしてもらうと市が企画した。生徒会役員を中心

に1〜3年の約100人が参加した。最初に生徒らは、10月31日に開催した「第1回静岡市SDGsユースサミット」を視聴し、同世代の考えや実践事例に耳を傾けた。「SDGsは難しいイメージで、私たちにできることは限られていると思うていた。生活の一部で何かできることを探そうと思った」などと前向きな感想が出た。

「みんなのマイ・SDGs」のテーマで7グループに分かれて意見交換をした。2年の渡辺綾さん(14)は「食品ロスを減らすため、家族でお店に行った際は、食べきれない分だけを注文するようにしている。みんなも協力してほしい」と呼び掛けた。

(社会部・崎山美穂)

- ①SDGsとは何ですか。(**国連が定めた持続可能な開発目標 2030年までに達成する予定の17の目標 など**)
- ②「自分ごと」とは、どのような意味ですか。(**自分の問題として捉えること／自分の身近な事として受け止めること など**)
- ③食品ロスを減らすため、あなたができることを書きましょう。(**余分なものは買わない。／給食は残さず食べる。／材料は使い切る。 など**)

年 組 名前